



Part 1

目指せ! 咬合採得のスキルアップ

Chapter1

咬合採得の全体像を把握しよう

- 1 なぜ咬合採得を学ぶ必要があるのでしょうか?
- 2 臨床において咬合採得を必要とする場面
- 3 どのようなシチュエーションで、どの咬合採得法を選択すべきでしょうか?

Chapter2

部分治療にて使用する咬合採得法

咬頭嵌合位を基準とした咬合採得(マッシュバイト)

- 1 マッシュバイト(咬頭嵌合位)が使える症例・使えない症例
- 2 マッシュバイト採得は精密な補綴装置製作における重要な第一歩
- 3 マッシュバイトの咬合調整・診断への応用
- 4 片顎トレーによる印象の際のマッシュバイトは要注意

Chapter3

咬合再構成にて使用する咬合採得法

生理的顎頭位を基準とした咬合採得(セントリックバイト)

- 1 なぜ咬合再構成症例ではセントリックバイトが必要なのでしょうか?
- 2 セントリックバイトの採得法
- 3 セントリックバイトの診断への活用法

Chapter4

ファイナルプロビジョナルレストレーションを

最終補綴に移行するテクニック

クロスマウントのためのクローズドバイトレコード

- 1 そもそもクロスマウントとは何なのでしょうか?
- 2 ステップで解説! クロスマウントのためのクローズドバイトレコード
- 3 症例でおさらい! クロスマウントのためのクローズドバイトレコードのステップ
- 4 クローズドバイトを用いたクロスマウントを行うことで得られるメリット

Chapter5

プロビジョナルレストレーションのステージを

移行する際に使用するテクニック

クロスマウントのためのオープンバイトレコード

- 1 「クローズドバイト」と「オープンバイト」、何が違うのでしょうか?
- 2 ステップで解説! クロスマウントのためのオープンバイトレコード
- 3 症例でおさらい! クロスマウントのためのオープンバイトレコードのステップ

Chapter6

無歯顎や多数歯欠損に対するデンチャー症例で使用される

咬合採得法バイトリム(咬合堤)を用いた咬合採得

- 1 バイトリム(咬合堤)を用いた咬合採得は難しい!

- 2 なぜバイトリムを用いた咬合採得では術者が多くの基準(決定要素)を設定しなくてはならないのでしょうか?
- 3 なぜバイトリムを用いた咬合採得ではプロビジョナルによる踏襲と変更が難しいのでしょうか?
- 4 バイトリムによる咬合採得を成功に導く「基準(決定要素)」
- 5 コンプリートデンチャーの咬合採得時にだけ使える裏技 デンチャークロスマウント

Chapter7

咬合再構成症例における

インプラントが混在する際の咬合採得

- 1 なぜファイナルはセメント固定なのに、1stプロビジョナルはスクリュー固定なのでしょうか?
- 2 スクリュー固定時の咬合採得法

Part 2

症例を通じて「咬合採得の位置づけ」を再確認しよう

Case1

咬合高径を若干減少させ

アンテリアカップリングを獲得した症例

Case2

骨格性Ⅱ級に対して補綴治療により咬合再構成を行った症例

Case3

多数歯欠損に対しコーヌスデンチャーで対応した症例

Part 3

もっと詳しく
バックグラウンドを学びたいかたへ

もっと詳しく1

部分治療か咬合再構成かの鑑別方法

もっと詳しく2

プロビジョナルレストレーションの種類



部分治療から咬合再構成、無歯顎症例まで

よくわかる
咬合採得

著 井上 謙

「咬合採得」のすべてをステップごとに解説しています

本書の特徴

症例に応じた最適な咬合採得法を選択できるようになる!

各種咬合採得法のポイントや手技が
手にとるようにわかる!

- ①咬頭嵌合位を基準とした咬合採得(マッシュバイト)
- ②生理的顎頭位を基準とした咬合採得(セントリックバイト)
- ③クロスマウントのためのクローズドバイトレコード
- ④クロスマウントのためのオープンバイトレコード
- ⑤バイトリム(咬合堤)を用いた咬合採得

言葉だけでは伝わりにくい
手技やニュアンスは動画で解説!適切な咬合採得法を選択・実践する上で
必須となる「下顎位」や
「プロビジョナルレストレーション」に
についても平易に解説!部分治療から咬合再構成、
無歯顎症例までよくわかる
咬合採得

●井上 謙

A4判 196ページ 定価 9,680円(税込)
ISBN 978-4-909066-48-0 C3047

注文票

品名	定価	冊数
部分治療から咬合再構成、無歯顎症例までよくわかる咬合採得	9,680円(税込)	



インターアクション株式会社

東京都武蔵野市境南町 2-13-1-202
TEL 070-6563-4151 FAX 042-290-2927
https://interaction.jp

適材適所な正しい咬合採得法を学ぶことで、『精密な補綴装置』の製作が可能になるだけでなく、『より正確な診断』を下せるようになります!

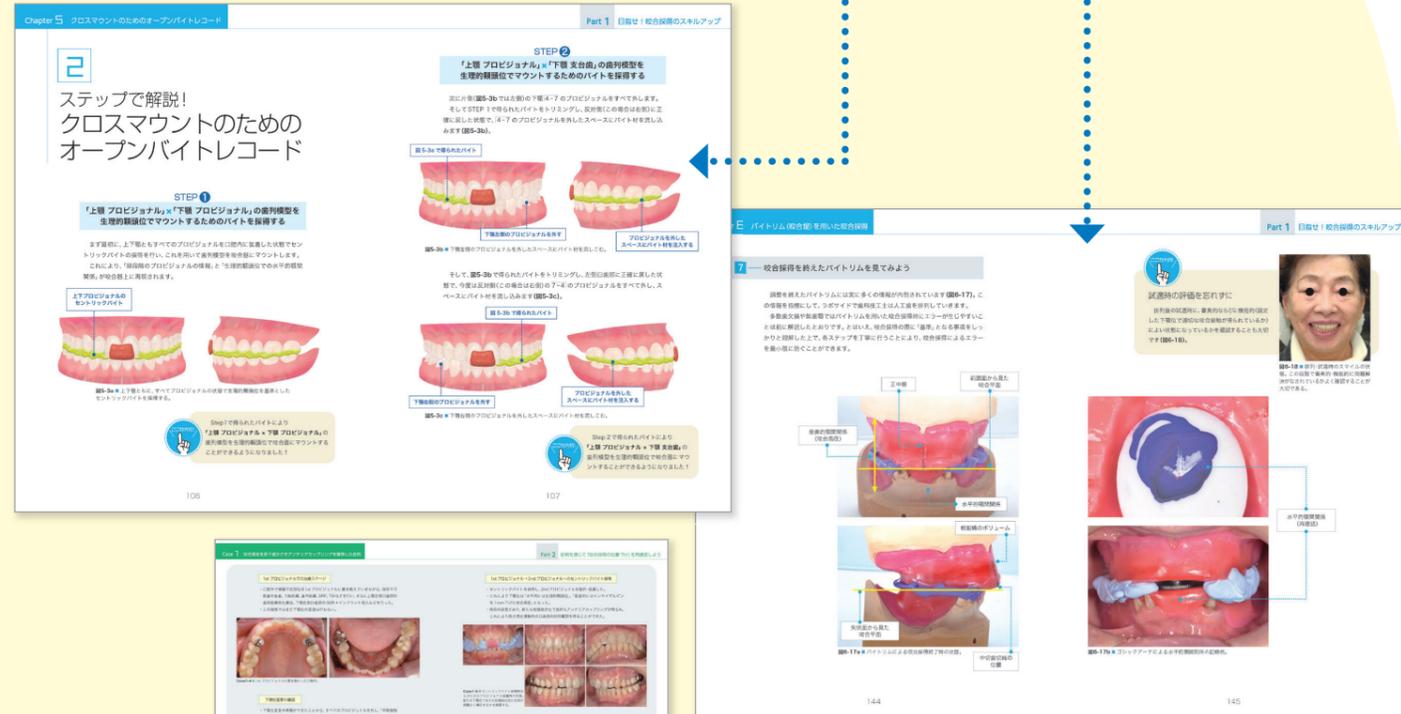


[著] 井上 謙
 日本臨床歯科学会大阪支部
 (大阪SJCD) 所属
 スタディーグループ IDAO 代表
 スタディーグループ
 COKI (旧古希の会) 会長
 ほか

本書を読めば……

各種咬合採得法の正しい臨床手技を学べます!

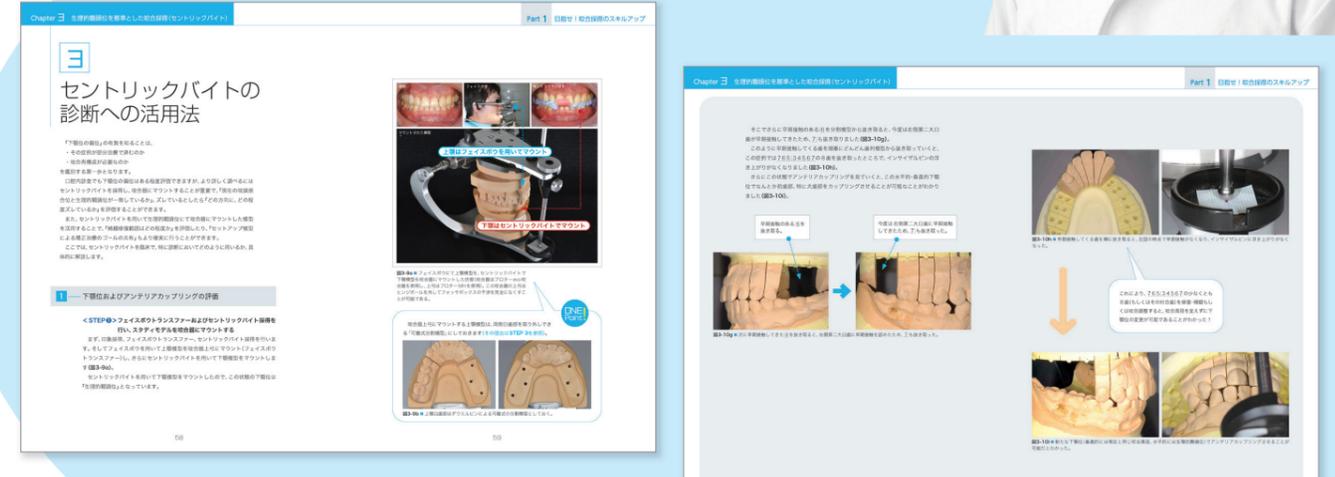
イラストや動画、臨床例を用いて、複雑な臨床ステップも直感的に理解できるよう解説しています。



豊富な臨床例から、どのタイミングで、どの咬合採得法を用いるのか、イメージがつかめます。

本書を読めば……

咬合採得を診断に活かすノウハウが学べます!



●現在の咬頭嵌合位と生理的顎頭位のズレの程度の評価
 ●どの方向にどの程度ズレているのかの評価
 ●補綴修復範囲の評価 など、
 セントリックバイトを診断に活かす方法を解説しています。

本書を読めば……

「こんなときどうすればいい?」の解決法がわかります!



「部分治療で可能か、咬合再構成が必要になるのか?」の判断基準を平易に解説しています。



スクリー固定によるインプラントが混在する際の咬合採得法を2種類解説しています。



補綴修復治療の大家
本多正明先生ご推薦!

「デジタルデンティストリー発展の時期だからこそ、本書が語る咬合採得の考え方や方法には大きな意義があります」

大阪SJCD最高顧問
 大阪歯科大学インプラント学講座 臨床教授
 本多歯科医院 院長